

尾瀬の未来を考える

ー持続可能な新しいかたちー

尾瀬保護財団設立から30年、尾瀬を取り巻く環境は変化し、尾瀬は新たな課題を抱えています。この30年を振り返りながら、これからの尾瀬が目指すべき方向性を考えます。

↓詳細はこちら↓



日時：2026年1月24日（土）13:00～16:00

会場：東京国際フォーラム・ホールD 7

J R有楽町駅「国際フォーラム口」徒歩1分

定員：240名
参加無料／申込不要

※プログラム内容は、都合により変更となる場合があります。肩書きなどは12月1日時点のものです。

基調講演 尾瀬の価値の保全と継承～持続可能性への挑戦～

国内外の国立公園等の動向を踏まえながら、尾瀬の魅力や価値を未来に継承していくために、尾瀬が目指すべき方向性を提起します。

〔登壇者〕 **山本 清龍 氏**（東京大学大学院農学生命科学研究科 准教授）

尾瀬保護財団と尾瀬の30年

尾瀬保護財団設立からの30年を振り返りながら、尾瀬の歩みと変化を取り上げます。

〔登壇者〕 **宇野 翔太郎**（公益財団法人尾瀬保護財団 企画課 主任）

パネルディスカッション 尾瀬の未来を考えるー持続可能な新しいかたちー

尾瀬で動き出した新たな取り組みなどを紹介しながら、今後の展望などを共有します。
また、幅広い視点から持続可能な尾瀬の実現に向けた課題などを共有・議論します。

〔ファシリテーター〕 **山本 一太**（公益財団法人尾瀬保護財団 理事長）

〔パネリスト〕 **山本 清龍 氏**（東京大学大学院農学生命科学研究科 准教授）

館山 美和 氏（片品山岳ガイド協会 会長、公益財団法人尾瀬保護財団 理事）

工藤 友弘 氏（有限会社尾瀬小屋 代表取締役）

佐藤 泰那 氏（株式会社ほぼ日 地域事業開発）

長田 啓 氏（環境省自然環境局国立公園課 課長）

基調講演 尾瀬の価値の保全と継承～持続可能性への挑戦～



山本 清龍 氏（東京大学大学院農学生命科学研究科 准教授）

1973年高知県生まれ。東京大学助教、岩手大学准教授を経て2017年10月より東京大学大学院農学生命科学研究科准教授。博士（農）。公園計画（造園学）と観光地計画（観光学）を専門領域とし、質の高い自然体験を提供するための空間計画手法の確立を目指して尾瀬や富士山をフィールドに研究を進めている。

尾瀬保護財団と尾瀬の30年



宇野 翔太郎（公益財団法人尾瀬保護財団 企画課 主任）

2014年から尾瀬保護財団企画課に勤務。3年間のビジターセンター勤務を経て、現職。現場での経験を活かしながら、尾瀬の保護と適正利用の推進に奮闘中。

パネルディスカッション 尾瀬の未来を考えるー持続可能な新しいかたちー



山本 一太 [ファシリテーター]

公益財団法人尾瀬保護財団 理事長
群馬県知事



山本 清龍 氏

東京大学大学院農学生命科学研究科
准教授



館山 美和 氏

片品山岳ガイド協会 会長
公益財団法人尾瀬保護財団 理事

神奈川県横浜市出身。2003年に片品村に移住し、夏は登山ガイド、冬はスノーボードレッスンやバックカントリーツアーなどで活動。片品山岳ガイド協会ではガイド以外に片品村と協力し外来種防除も行う。尾瀬ガイド協会メンバーと登山道整備の団体を立ち上げ、近自然工法を元に登山道整備に取り組んでいる。



工藤 友弘 氏

有限会社尾瀬小屋 代表取締役

2021年に尾瀬小屋を事業承継。登山と食を掛け合わせた新たな可能性で山小屋をリブランディング。箱根ではグランピング施設なども経営し、環境省オフィシャルパートナーとして国立公園の様々な課題解決に取り組んでいる。



佐藤 泰那 氏

株式会社ほぼ日 地域事業開発

慶應義塾大学院 未来社会共創イノベーション研究所 研究員／山登りコミュニティ「KUKKA party」主宰。アウトドアメディア「ランドネ」編集長を経て独立後、尾瀬や赤城、北アルプス、八ヶ岳などの山岳地域に関わりアドバースや事業運営を行う。



長田 啓 氏

環境省自然環境局国立公園課 課長

平成7年に環境庁（当時）に入庁。環境省本省と北海道から沖縄まで日本各地に赴任し、国立公園の計画管理や野生生物の保護対策などの生物多様性施策、原発事故からの環境再生事業などに携わり、本年7月より現職。

2月28日（土）～3月1日（日） 尾瀬が高尾山に出展します！



■尾瀬フェア ～尾瀬保護財団30周年アニバーサリー～

尾瀬の地元自治体や関係団体が集まり、尾瀬の魅力をご紹介します！皆さんに楽しんでいただけるようなコンテンツをご用意しますので、ぜひお気軽にお越しください♪

会場：京王線 高尾山口駅前広場 時間：9:00～15:30

尾瀬保護財団は、尾瀬利用者に対して自然への理解を深めるための解説活動及び適正利用に関する普及啓発を実施するとともに、各種環境保全対策、公園利用施設の管理運営、調査研究等を推進し、尾瀬のすぐれた自然環境の保全を図ることを目的に、1995年に設立されました。